

裸男が繰り広げる争奪戦

興田神社で勇壮に蘇民祭

1月4日の早朝、興田神社境内で「蘇民祭」が催されました。上半身裸になった厄男らが、護符の入った蘇民袋をねじり上げるように奪い合う様子から「袋ねじり」とも呼ばれる勇壮な祭りです。

午前3時、地元の男性ら15人が神社へ裸参りし、柴燈木登りやお払いの後、夜が明け始めた6時ごろ、群がる「裸男」の中に蘇民袋が投げ入れられ、争奪戦が威勢良く繰り広げられました。息を弾ませて練り歩いた参加者は、今年一年の五穀豊穡と無病息災を祈りました。



観衆が見守る中、掛け声を上げ蘇民袋を奪い合う参加者

from
DAITO
大東

今年1年の無火災願って

消防団が伝統の初纏振り

市消防団一関地域本部（まといぐみ）による初纏振りは1月2日、長い伝統を誇る恒例の「一関大初売り」でにぎわう大町通りと一ノ関駅前で行われました。

今年の纏振りには大東地域の纏組も参加。合わせて72人が、今年1年の無火災を願って重さ約20kgの纏を威勢のよい掛け声とともに振り、火消しの心意気を勇壮に披露しました。

また、はしご乗りも行われ、乗り手は高さ6.5mのはしご上で、「一本遠見」や「腹亀」などの技を華麗に披露。見物の初売り客らから盛んな拍手を受けていました。



1年の幕開けに力強い纏振りが披露されました

from
ICHIKINOSEKI
一関



パネルシアターに活発なちびっこもくぎ付けになりました

将来すてきなパママに

乳幼児とのふれあい事業

思春期の中学生に乳幼児との触れ合いを通じて命の尊さを知ってもらおうと12月26日、川崎農村環境改善センターで交流会が催され、中学生9人を含む42人が参加しました。自由遊びの後、中学生が「あわてんぼうのサンタクロース」の歌に合わせてパネルシアターを操ると、小さい子どもたちは熱心に見入っていました。

5回目の参加となった佐藤元喜君（川崎中2年）は「妹もまだ6歳くらい。小さい子と遊ぶのは楽しいし、だんだん接し方がわかってきて子どもの方から近寄ってくるようになってうれしい」と笑顔で話してくれました。

from
KAWASAKI
川崎



かぐわしい色とりどりのボタンに見入る来館者

ベゴニア館に一足早く春

2月まで冬咲きばたん展

花と泉の公園ベゴニア館では1月12日から、冬咲きばたん展示会を催しています。温度調整で人工的に開花の時期を冬咲きに仕立てた、約50鉢12種類のボタンが、鉢を入れ替えながら2月中旬まで展示されます。

開催初日、外はすっかり雪景色でしたが、一足早い春が訪れた館内は冬咲きボタンをはじめ、ユリ、シンビジウム、ベゴニアの花々が咲き乱れ、観光客を魅了しました。石巻から夫婦で訪れたという女性は「花の少ない季節なので心が和みますね」と語り、御所車や水車の風景に溶け込んだ豪華なボタンをじっくり鑑賞していました。

from
HANAIZUMI
花泉



山田俊和貫首（右）に若水を献上する佐藤地域自治区長（左）

from
HIGASHYAMA
東山

カラフル団子を飾り付け

室根公民館で小正月行事

室根地域に伝わる恒例の小正月行事が1月10日、室根公民館で行われ、地域内の子どもたち37人が参加してもちつきやまゆ玉ならしなどを体験しました。

かつて農家などでその年の豊作を願い行われていたまゆ玉ならし。子どもたちは「どうして、まゆ玉やるの?」と地域の人に聞いたりしながら、カラフルに色づけた団子などを丁寧にミズキの枝に飾り付けました。

同行事のいわれを楽しく学んだ後は、自分たちがついたもちを試食。地域の伝統行事をにぎやかに体験した子どもたちは、冬休みの間に心身ともに大きく成長した様子でした。



白やピンクの団子をミズキの枝に飾るまゆ玉ならしを体験しました

from
MURONE
室根

まちのトピックス

地域で開催されたイベントや身近なできごとを紹介します

in
Ichinoseki

世界遺産登録を願い奉納

磐井清水若水送り大祭

新年最初にくんだ松川地区の磐井清水を平泉町の中尊寺に届ける「磐井清水若水送り」は、1月1日未明に行われました。

若水送りは、藤原秀衡公が磐井清水を若水としてくませ柳の御所まで届けたという故事を再現したもの。今年が平成5年の復活から16年目を迎えた大祭で、市内をはじめ県内外から178人が参加しました。午前1時過ぎ、降りしきる雪の中、白装束、檢笠姿の一行は、磐井清水で若水をくみ出発。約20kmの歴史の峠を約5時間かけて歩き通し、「平泉の文化遺産」の世界遺産登録実現と今年一年の幸せへの願いを込めた若水を、金色堂内陣へ奉納しました。



千厩町内の神社を元朝参りしながら歩く参加者

新年の第一歩を元気に!

元旦ウォークで元朝参り

千厩歩こう会（高橋昭三会長、会員155人）は1月1日、恒例の元旦ウォークを開催しました。

新年の幕開けにふさわしい穏やかな天候の中、会員など32人は入念な準備体操の後、午前10時に千厩商工会前をスタート。町内の神社など9カ所を元朝参りしながら、全長約5kmのコースを歩きました。

出発式では、高橋会長が「今年も一年、健康に気を付け、元気に歩きましょう」とあいさつ。温かな防寒着に身を包んだ参加者は、新年の第一歩を元気に踏み出しました。

from
SENIMAYA
千厩